

## 不適合情報

2020年12月2日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niiigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1.G グレード 0件

2.G グレード 0件

3.G グレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	4号機	非常用ディーゼル発電機(B)点検時、過給機のディフューザ(空気の整流器)の翼近傍に膨らみ・ひびを確認した。当該ディフューザを交換。なお、これによるディフューザの機能に影響なし。	2020/11/26	
2	7号機	換気空調補機常用冷却水系冷凍機(C)の簡易点検において、交換用部品の納期が長期化となることが判明し、点検期限までに作業着手が困難なため、点検周期を延長した。点検周期延長の妥当性について評価し問題のないことを確認済み。	2020/11/30	